

地球がどんどん暑くなっているよ

へらそう
CO₂

こども エコチャレンジ ブート



学校名

名 前

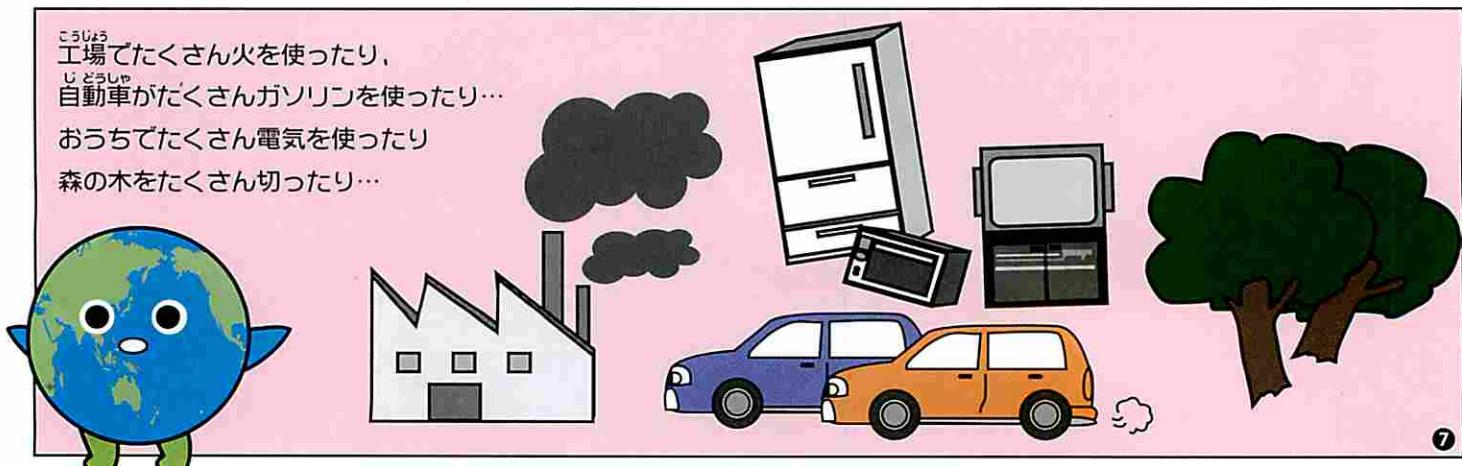
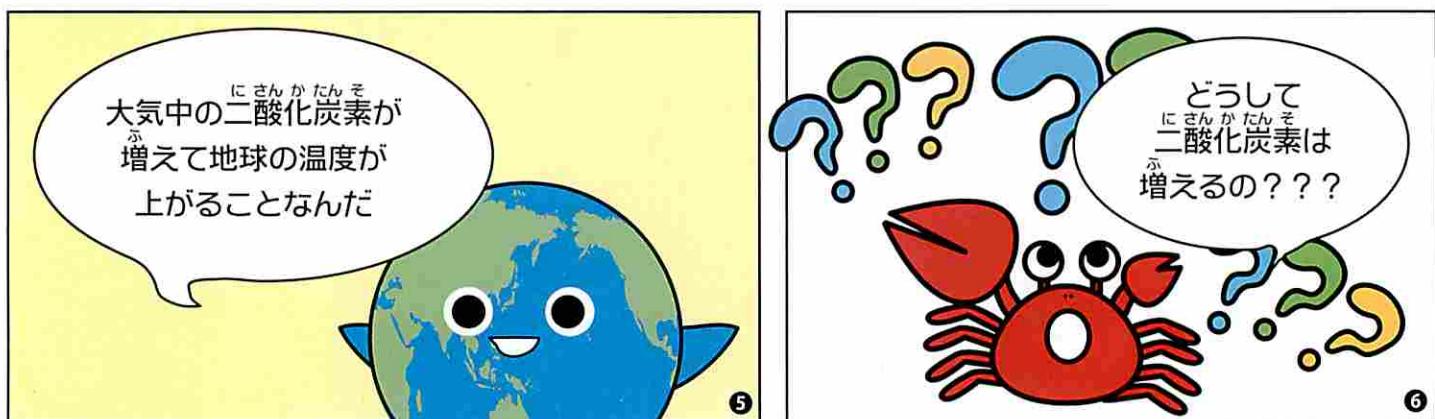
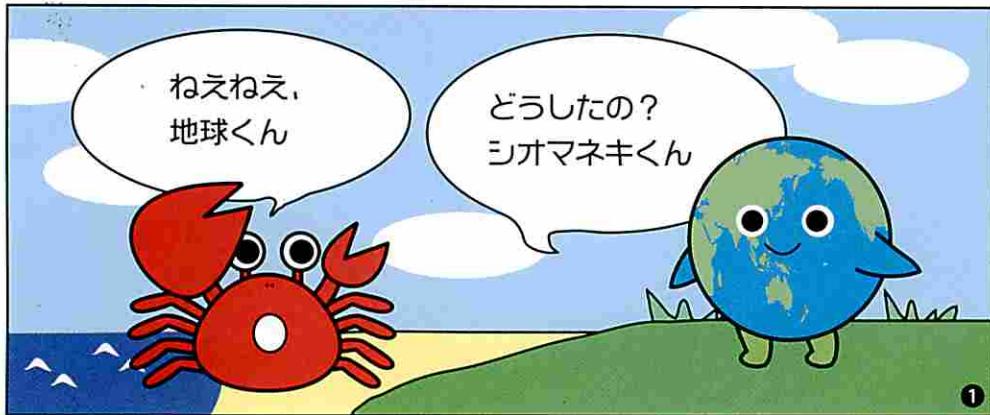
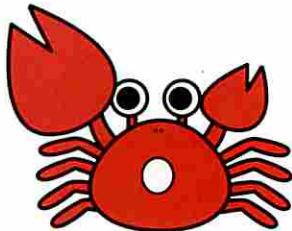
小学校

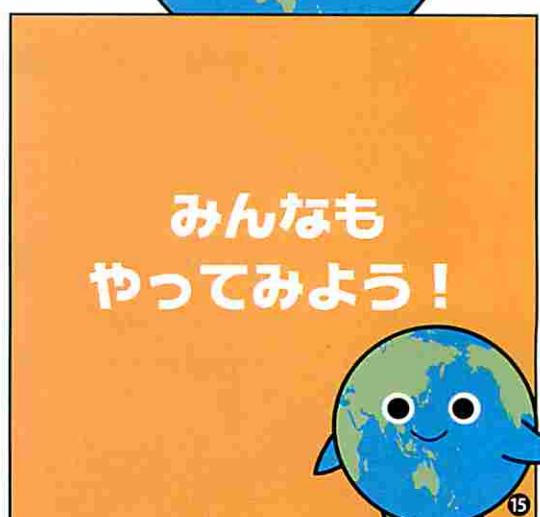
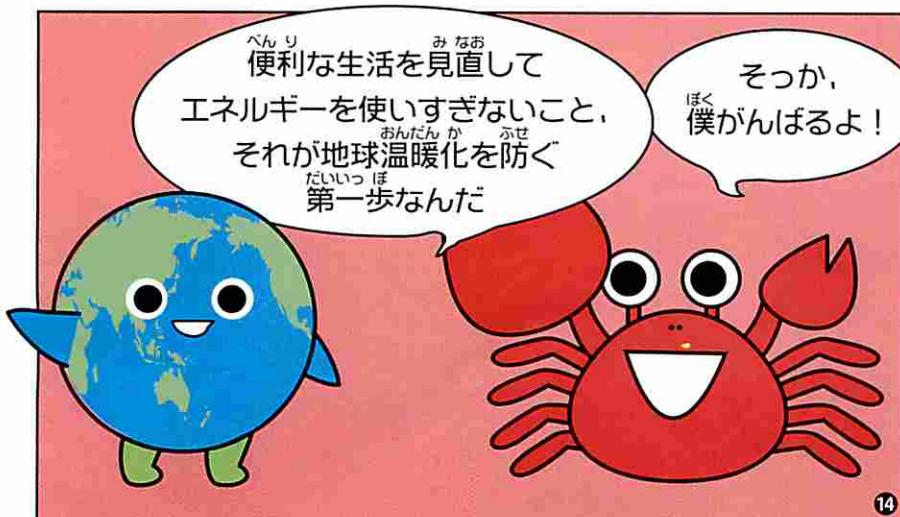
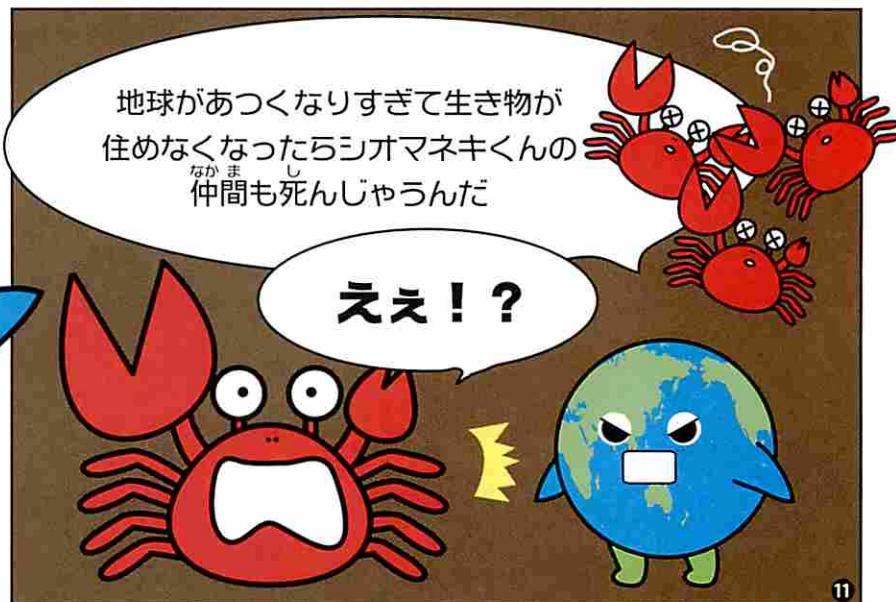
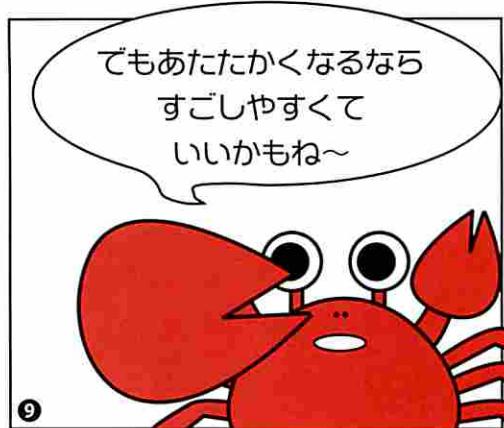
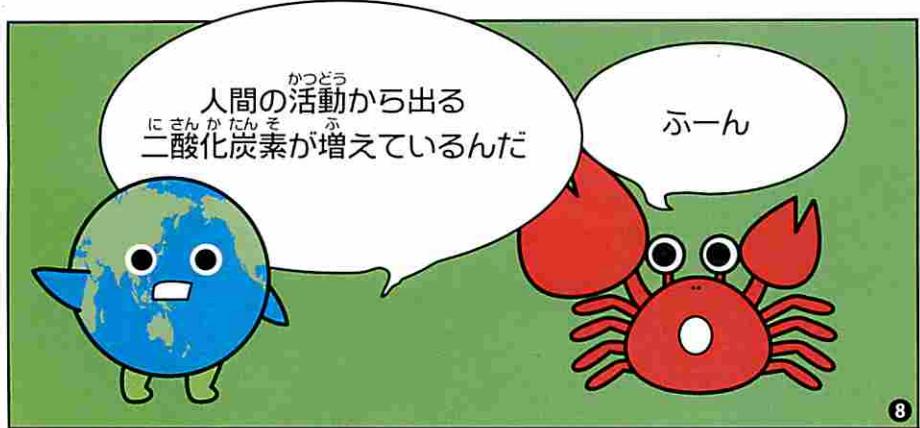
年 組





おんданん か く 地球温暖化を食い止めるために 立ち上がった 「地球くん」と「シオマネキくん」の 物語だよ。







ま地球は“せこい”！



1. 地球温暖化ってなに？

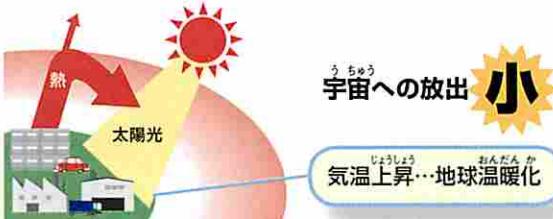
地球にふりそそぐ太陽の光は、地球表面を温めます。また地球も熱を宇宙に放出しています。大気中には、この出て行く熱の一部を吸収し、地球を「温室」のように温かく保ってくれる「温室効果ガス」と呼ばれる少量の気体が含まれています。そのおかげで地球は、生物の生活に適した平均14°Cくらいの温度になっているのです。もし、温室効果ガスがまったくなかつたら、地球の平均温度は-19°C。寒くて人間は生きてゆけません。

ところが今、逆に温室効果ガス、特に二酸化炭素が増えすぎて、大気中に熱がこもり、気温がどんどん上がり続けています。これが「地球温暖化」のしくみです。

■温室効果ガスの量がちょうどよい場合



■温室効果ガスの量が多すぎる場合



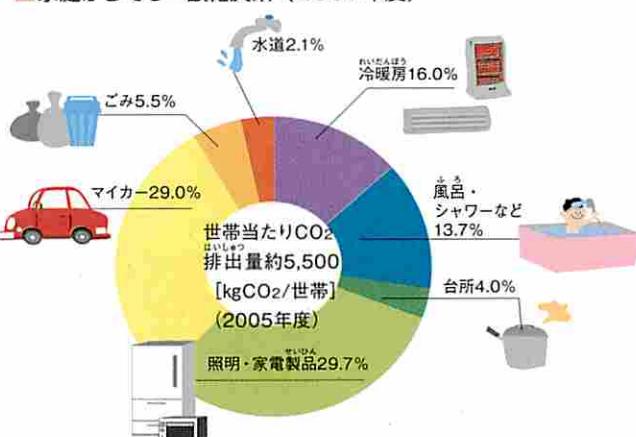
2. どうして二酸化炭素が増えたのかな？

二酸化炭素は、石油や石炭を燃やすと発生するガスです。テレビや冷蔵庫は電気で動きますが、電気の多くが石炭や石油を燃やす火力発電所でつくられています。

また、自動車は石油からできるガソリンで走っています。つまり、私たちが電気やガソリンなどのエネルギーを使うことが、二酸化炭素の発生につながるのです。

エネルギーが無くては生活できませんが、エネルギーを使いすぎることが「地球温暖化」を進めています。

■家庭からでる二酸化炭素（2005年度）

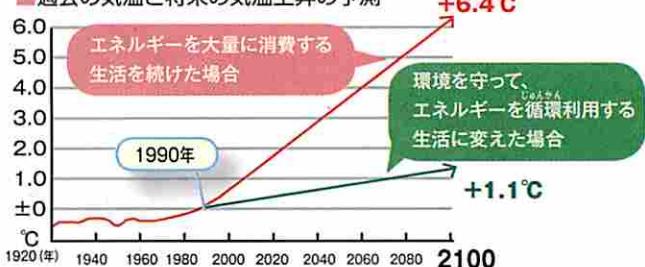


3. 上昇を続ける気温

この100年間で地球の平均気温は0.74°C上がり、日本では約1°C上がっています。

科学者によれば、100年後の地球の平均気温は、1.1~6.4°C上昇すると予測されており、自然や私たちの生活に大きな被害が出ると心配されています。

■過去の気温と将来の気温上昇の予測



4. 溫暖化が進むとどうなるの？

地球温暖化は異常気象を引き起こし、世界のあちこちで自然がこわされてきています。それは、わたしたちの生活にも関係してきます。

事例1

夏の気温が異常に高くなる

気温が35°Cをこえると熱中症にかかる危険があります。温暖化の影響で暑い日、暑い夜は今後も増え、熱中症にかかる人は、お年よりや子どもを中心に増え続けると心配されています。

事例2

海面水位が高くなる

気温が上がると山や大陸の氷がとけ出し、海水の量が増えるとともに、海水の体積が増え、海面の水位が高くなります。21世紀のおわりには海面水位が18cmから59cmも高くなると予測されています。

事例3

農作物がとれなくなる

気温が上がると、害虫が増えたり、これまで作っていた作物の気温に適さなくなったりして、とれる量が少なくなります。今私たちが毎日食べているお米も食べられなくなるかもしれません。

■とけだすヒマラヤの氷河

(1978年)



26年後

(2004年)



出典：全国地球温暖化防止活動推進センター



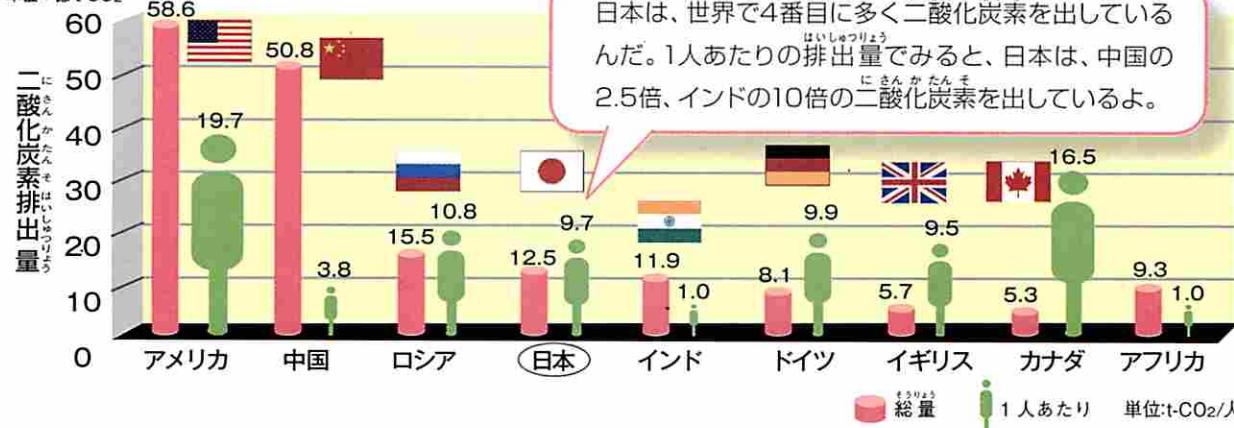
5. 日本の排出量は世界4位

アメリカやヨーロッパ、日本などの先進国が二酸化炭素を多く排出しています。

一方、世界には豊かになるために都市や産業を発展させようとしている国々がたくさんあり、それらの国で今後エネルギーの使用量が増えれば、さらに二酸化炭素が増えてしまうといわれているのです。

■主要な国の二酸化炭素の排出量（2005年）

単位：億t-CO₂



日本は、世界で4番目に多く二酸化炭素を出しているんだ。1人あたりの排出量でみると、日本は、中国の2.5倍、インドの10倍の二酸化炭素を出しているよ。

やつてみよう「エコライフ」



にさんかたんそ

おんだんかぼうし
地球温暖化防止のためには、毎日の暮らしの中でエネルギーのムダ使いをやめ、二酸化炭素を
ひつよう
減らしていくことが必要です。

わたし
「私だけがやったって…」という気持ちを捨てて、ひとりひとりが「行動」することが大切です。
きょうりょく
子どもだけではできないことは、大人に協力してもらって、みんなでエコライフしましょう。



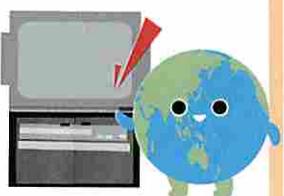
家で

しょうめい 照明



使っていない部屋、
トイレ、風呂場などの
しょうめい 照明をこまめに
消しましょう。

テレビ



テレビは見たい番組だけ見るようにして、つけっぱなしにしません。テレビのスイッチはリモコンではなく、本体のスイッチで切りましょう。

エアコン・ヒーター



服そうやカーテンを上手に利用して、
夏の冷房の設定温度は28℃、冬の暖
ほう 房の設定温度は20℃にしましょう。

れいぞう こ 冷蔵庫



れいぞう こ 冷蔵庫のドアは開けたらすぐにしめましょう。用もないのに開けないようにしましょう。

コンセント



長時間使わないときはコンセントのプラグを抜きましょう。すい飯器やポットの必要のない保温をやめましょう。

ふろ お風呂



お風呂は冷めないうちに入り、追いだきをしたり、お湯を足したりするのをへらしましょう。



学校で

しょうめい 照明



人のいない教室やトイレの照明は消しましょう。

水道



水のムダ使いはしません。水道のじや口は、しっかりしめましょう。

学習



学校、図書館、家で、本やビデオ、インターネットなどを通じて環境に関する勉強をしましょう。

ち 地

いき 域のいろいろな活動



おんданん か
地球温暖化防止に対するいろいろな取り組みが、各地域で行われています。

藍住町～太陽のあかり

自然とふれあう遊び場である「緑の広場」周辺の街灯は、太陽の光エネルギーを電気に変えて、電池にためています。曇った日でもためた電気を使ってるので、二酸化炭素を全く出しません。照明も省エネのLEDを使った地球にやさしいあかりです。



板野町～LED防犯灯の交換

町内にあるほぼ全ての防犯灯(約760灯)を蛍光灯・水銀灯からLEDに交換し、電力の使用量を大きく減らしました。この新しい防犯灯が皆さん的安全に役立っています。



上板町～緑のカーテン

学校や公共施設に、ゴーヤーで緑のカーテンを作り、地球温暖化防止と省エネに取り組んでいます。また、ゴーヤーの苗を配布したり、緑のカーテンコンテストを開催するなど、緑のカーテン作りを広める取り組みも行っています。



石井町～自然エネルギー

自然エネルギーを活用するために太陽光発電を石井小学校に設置しています。太陽光発電から得たエネルギーを学校の電気として利用しているほか、発電表示パネルで電気の観察ができ、児童の環境学習に役立てています。



北島町～緑のカーテン化事業

夏のエアコンの使用を減らすために、公共施設に緑のカーテンをつくるとともに、ゴーヤー苗を配布し、「緑のカーテン化コンテスト」を行っています。参加した皆さんから涼しいと好評です。



松茂町～海をきれいにする運動

長原小学校では、海岸を清掃することで、生命の母としての海を美しく、地球全体の環境を守ろうとしています。海がきれいになり、海の生き物が元気になることで、地球全体の生命の環が保たれ、森の木々も元気になり、温暖化の防止にもつながります。



徳島市～ごみゼロ阿波踊り大作戦

阿波踊り期間に、ボランティア団体が「ごみ回収ステーション」をもうけ、観光客にごみの分別を呼びかけています。この結果、缶・ペットボトルなどをリサイクルに回すことができ、ごみの大半を資源として利用できるようになりました。



勝浦町～横瀬小学校への太陽光発電

横瀬小学校に太陽光発電を設置しました。発電出力は10kWで、国から「新エネルギー等発電設備」として認められ、学校内で使用せずに余った電力は電力会社にも送っています。



めざせ1000gの削減

さくげん



家庭から出る二酸化炭素 (CO₂) は、1日10kg (マイカーを除く) にもなります。

ここにあげた9つの行動を1週間行い、1000gのCO₂削減をめざしましょう。

使わない部屋の照明をこまめに消しましょう。



CO₂
10g
1日

家族が同じ部屋で過ごし、照明の使用を30分へらしましょう。



CO₂
10g
30分

テレビゲームを10分がまんしましょう。



CO₂
10g
10分

テレビを15分がまんしましょう。



CO₂
10g
15分

夜の間は、すい飯器やポットの保温をやめましょう。



CO₂
100g
やかん
夜間

シャワーや水道を流しっぱなしにしないようにしましょう。



CO₂
10g
1日

買い物をする時は、レジ袋をことわりましょう。



CO₂
20g
1枚分

冷暖房の設定温度をかえましょう。(冷房は28℃ 暖房は20℃がめやす)



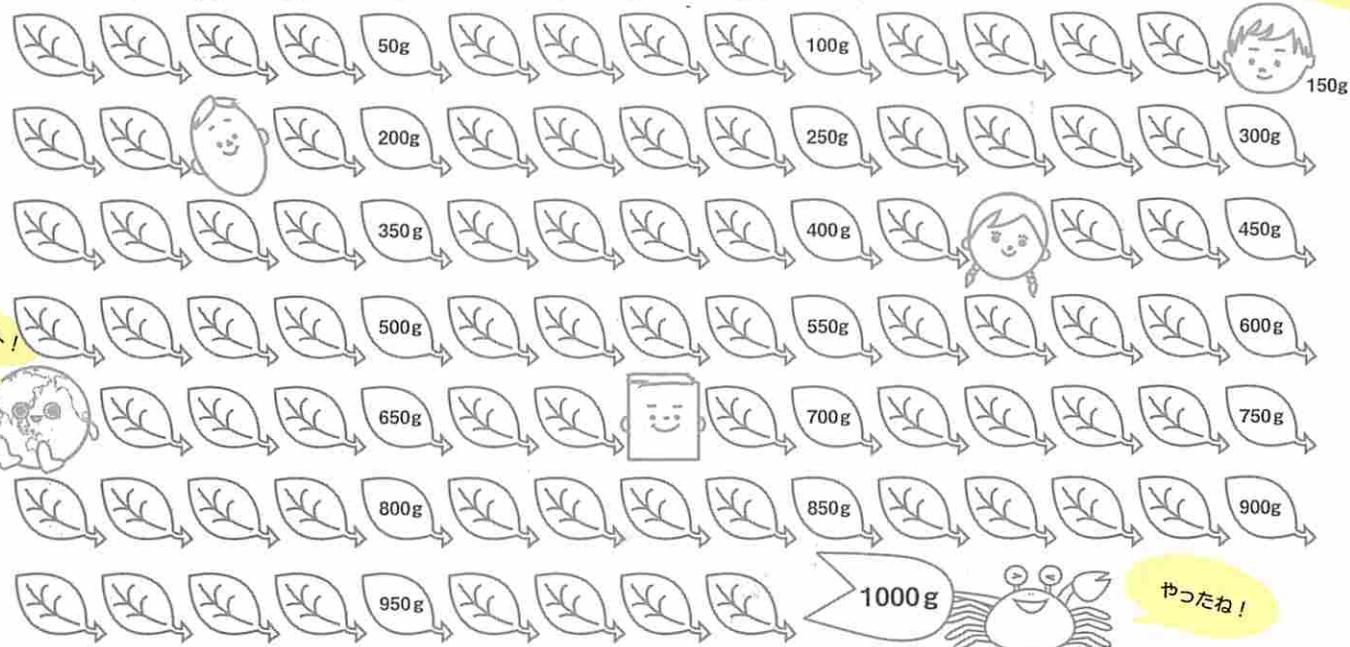
CO₂
10g
1時間

冷暖房を10分へらしましょう。



CO₂
10g
10分

CO₂を10gへらすごとに、一つずつすきな色でぬりつぶそう!



編集発行：徳島東部地域定住自立圏推進協議会
環境担当者部会事務局 徳島市市民環境部環境保全課
〒770-8571 徳島市幸町2丁目5番地
TEL : 088-621-5213 FAX : 088-621-5210



この印刷物は、グリーン購入法(国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律)に基づく基本方針の判断基準を満たす紙を使用しています。
リサイクル適正表示：紙へリサイクル可

